

Izumo 創業 Story

U
ター
ン
で
創
業

女
性
の
創
業



出雲市



島根県 出雲市

面積：624.32 km²

人口：172,587 人（令和 6 年 1 月 31 日現在）

魅力ある観光地

出雲大社、日御碕灯台、木綿街道、湯の川温泉など

おいしい特産品

出雲そば、出雲ぜんざい、しょうが、いちじく、西浜いも、西条柿、十六島のりなど

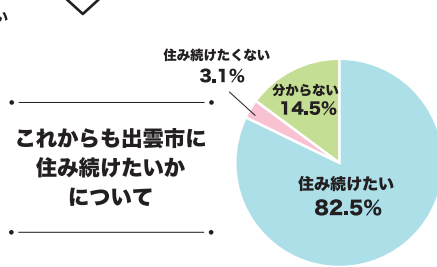
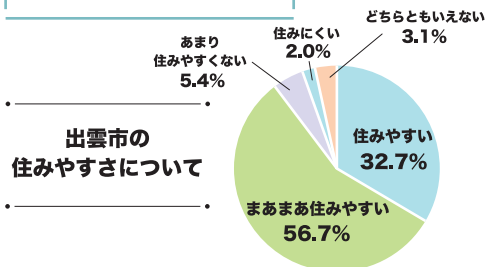
豊かな産業

農業産出額、工業製品出荷額ともに県内 1 位



市民満足度（令和 3 年度）

市民 1,718 人に訊きました！



創業・事業承継のまち 出雲

出雲市では、市内商工団体、各種支援機関と連携して、創業相談や各種セミナーの開催など創業支援を行っています。近年では、女性やU・Iターンの方の創業される事例も増えています。創業・事業承継については、裏表紙記載の支援機関に気軽にご相談ください。

令和 6 年 2 月 14 日、スタートアップ支援施設 Izumonomad において、
「夢への第一歩！女性のための創業カフェ」を開催しました



夢への第一歩！

女性のための創業カフェ

令和 6 年 2 月 14 日 開催

第 1 部

私の創業 STORY

創業前から現在までの体験談

第 2 部

交流会

参加者 Voice

創業者・創業を考えている
方の考えや経緯を聞くこと
で、自分もやってみよう
という力をもらえました。

自分と同じ環境の方や同じ
モヤモヤを抱えておられる
方の話が聞けて参考になり
ました。

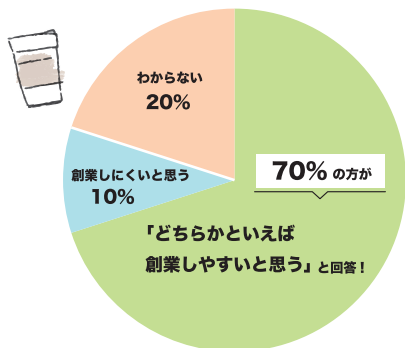
たくさんの女性が
こんなにパワフルで
素敵でびっくりしました。

参加者は 30~50 代が中心。

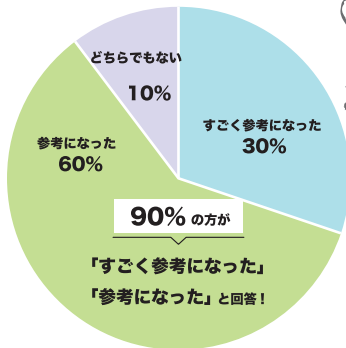
リラクゼーションサロン、雑貨店、
パーソナルカラー診断、不動産業
など、様々な業種で、具体的に創
業を予定している方もいらっしゃ
いました。就学や就職を機にウター
ンされた方も。



出雲で創業することの イメージはいかがですか？



「創業カフェ」に参加して いかがでしたか？



参加者交流会も大盛り上がり。パートタイム勤務の立場の弱さ、子育てと仕事の両立の大変さから創業を考えているとの意見もありました。また店舗として使える物件探しや資金調達、販路開拓に課題を感じている方もいらっしゃいました。

case

01

女性のための創業カフェ コーディネーター ももた

れきしみらい

糸川 沙織 さん(37歳) 出雲市三津町出身

3人の子どもの
子育てに奮闘中!



- ・大学では文学部で埋蔵文化財について学ぶ
- ・島根県埋蔵文化財調査センターで発掘調査や報告書作成業務を経験
- ・市内ギフトショップでEC・SNS担当スタッフとして働く
- ・2021年に起業。当時勤めていた2社から受注をもらえたことで実績や人脈がない中でも創業が可能に。

事業内容

れきし：発掘調査報告書のDTPデザイン

みらい：ECコンサルタント・WEBデザイン・SNSマネージャー

UIターンの経緯

京都橘大学へ進学後、歴史が好きだったため歴史に関わる仕事がしたいと思い、関西や鳥取、島根県で就職活動を行った。島根県埋蔵文化財調査センターの補助員に合格を機にUターンした。

創業の経緯

ギフトショップでの仕事が増え、子育てと家庭、仕事のバランスが保てなくなった。家事や子育てと両立させるため創業するに至った。

ある日の

タイムスケジュール

5:00	起床、家事や仕事
6:30	子ども達起床、朝の支度
8:30	下2人を保育園へ
9:00-	この間に買い出しや家事をこなす
10:00-17:00	仕事。打ち合わせなどで出かけることも
17:30	学童保育、保育園迎え
18:00	夕食作り、夕食、お風呂、寝かしつけ
0:00	寝かしつけがうまくいけば仕事する

起業して良かったこと 大変だったこと

良

通勤がなく在宅で働けることで子どものことで病院や休み、公開授業など時間に融通がきく。

大変

ON/OFFの切り替えが難しい。子どもの体調不良などと重なると仕事が滞る。事務系の仕事をつい溜め込んでしまう。



case

02

女性のための創業カフェ 事例発表 まはた

りんごの森動物病院

院長 高野涼子

さん(43歳) 神奈川県横浜市出身

出雲市の動物病院
唯一の女性の先生
※2024年2月現在



- ・家族構成は夫、娘、猫、犬
- ・獣医師になるため大学で6年間勉強し、国家試験に合格
- ・大学卒業後、米子にある動物病院で4年間勤務
- ・出雲市(平田地域)で約40年診療をされてきた、長岡獣医科医院を2023年4月に承継し、「りんごの森動物病院」と名称変更し創業。

事業内容

- 動物(犬、猫、うさぎ、フェレット、モルモット、ハムスターなど)の診療
- ・予防接種: 狂犬病、混合ワクチン、フィラリア予防、ノミ・ダニ予防など
 - ・一般診療: ケガ・病気の治療、飼い方の相談など

UIターンの経緯

夫の母の地元が島根県出雲市という縁で、結婚を期にIターン。翌年から公務員獣医師(島根県職員)として勤務。

創業の経緯

出産・育児休業を経て仕事復帰したが満足に出勤できない日々。転勤で職場と自宅が離れ、仕事と育児の両立が効率的に行えず、自宅に近くで働きたい気持ちが芽生える。そんな時に事業承継の話がきて創業を決意した。

ある日の

タイムスケジュール

6:00	起床。犬・猫のお世話、子供起こす
9:00	保育園へ
9:30	出勤
17:30	退勤
18:00	保育園お迎え
18:30-	帰宅。犬・猫のお世話 夕食、お風呂、遊ぶ、寝る

起業して良かったこと 大変だったこと

良

職場と家が近い。
勤務時間を自分で決められる
ワークライフバランスがとりやすい

大変

準備期間の不足
資金面の不安
体調管理の不安



テツカステン

小形 瞳

さん(46歳) 出雲市国富町出身

やらずに後悔より
やって勉強精神!

- ・商業高校卒業後、事務職、販売、配達などたくさんの職種を経験
- ・溶接業に出会い前からモノづくりが大好きだったことを思い出す
- ・各種資格※を取得後、溶接工として企業で勤務
- ・趣味はSUP、登山、ボルダリング、キャンプ、バイク、サーフィン
- ・2023年7月に独立。 ※(JIS溶接技能者 TIG溶接、アーク溶接等)

事業内容

鉄とステンレスの溶接板金加工

創業の経緯

溶接は男性の仕事というイメージがあり、資格や意欲があっても女性は求めていると門前払いされることも。就職してからも業務内容・給料などで男女の待遇の違いを感じ退職。退職金で溶接機を購入した。

創業して思うこと

お客様が求めるものを正確に作り納品することで生まれる信用、信頼を大事にしている。制作には2週間程度かかるものもある。イベントに出展して名前や作品を知ってもらおうということでInstagramのフォローや依頼につながっている。

あ3日の

タイムスケジュール

6:00	起床。主人の弁当。朝ごはん準備
7:00	身支度。コーヒータイム(癒し時間)
8:00	作業開始。外出がなければ自宅で作業。夕飯準備など。
17:00	内業、パソコン打ち込み。見取りなど
18:00	夕食
19:00	お風呂、洗濯など、家族との時間
20:00	SNS見たり、図面かいたり次の日の内容
21:00	就寝
23:00	

起業して良かったこと 大変だったこと

良

女性が溶接をすることに興味をもってもらえた。直接お客様の意見が聴ける。新しい経験もたくさんできている。

大変

制作時間の確保と休みをとるタイミングが難しい。休みに趣味を楽しむことができなくなった。経営的な不安も出てくる。



コーディネーター 糸川が

もっと知りたい と思ったことを ふかぼり！



糸川



高野さん

高野さんは神奈川県のご出身で鳥取県で獣医としての就業経験もありとのこと。他の都市部と比べて、地方でビジネスを展開する際に得られる利点や特徴はなんだと思いますか？

島根県は動物病院の数が少なく、出雲市内でも平田町、斐川町、大社町にはあまりありません。競合が少ないのは、利点だと思います。今後は Web や SNS を活用して情報発信もしたいです。

地方のコミュニティーや地域社会との連携、協力関係を築くために行った具体的な取り組みはありますか？それらがどんな影響を与えましたか？

長岡先生が狂犬病の集団注射を行っていらしかった地区を引き継がせてもらったことで、地域の方にも事業承継をしたことや病院のことを知ってもらえました。これを機会に来院にもつながっています。



小形さん

溶接業という女性が少ない業界で創業する苦労などありましたか？例えば取引先から軽くあしらわれることや不当だなと感じるようなことはありませんか？

軽くあしらわれていると感じることもあります。ただ最初そのように感じて、一回納品してみて、相手の反応を見ることにしています。モノづくりの世界は、製品を作って売り上げてからがスタートなので、その後の依頼があるかどうかかな、と思っています。

創業されて、一人で全てこなされるとのこと、自分も全く同じなので、気持ちはよくわかります。仕事とプライベート、家事などの具体的なスケジュールや工夫していらっしゃることはありますか？

時間の使い方も、自分次第という利点を活かして、家族や友達との予定は先にスケジュールとして、押さえます。それ以外の時間で仕事をこなすようにしています。



創業支援について

創業相談について、各支援機関でご相談いただけます。

準備段階から事業計画の立案、資金調達など幅広く相談いただけます。

支援機関	連絡先
出雲商工会議所	0853-25-3710
平田商工会議所	0853-63-3211
出雲商工会	0853-53-2558（本所）
斐川町商工会	0853-72-0674
島根県信用保証協会 出雲支店	0853-21-4998
（株）日本政策金融公庫 松江支店	0852-23-2651
公益財団法人しまね産業振興財団（島根県よろず支援拠点）	0852-60-5103
NPO法人ミライビジネスいずも	0853-25-2488

主なセミナー

創業希望者のために各種セミナーを毎年開催しています。受講生から多くの方が創業されています。

セミナー名	内容・対象
創業塾	内容：創業に必要な基礎知識の習得する講座 対象：市内で創業をお考えの方
スタートアップセミナー	内容：「創業」について知識のない方でも無理なく学ぶ単発講座 対象：創業を考え始めの方、興味・関心のある方
女性のための創業セミナー	内容：女性限定の創業セミナー、先輩创业者の事例を参考に創業することの魅力などを学ぶセミナー 対象：創業に興味のある女性、創業準備中の女性

証明書の発行による支援制度

市では、創業を目指す方の支援を強化するために、「産業競争力強化法」に基づく「創業支援事業計画」を策定し、国の認定を受けています。この計画に基づく「特定創業支援」を受けた方（支援機関で相談を受けた方やセミナーの参加者）は、市が発行する証明書により、会社設立時の登録免許税軽減措置等の支援を受けることができます。

出雲市地域商業等支援事業費補助金

商業機能の維持向上、商店街等の賑わい創出等を目的として、新規開業者等（地域・業種等の要件あり）への補助制度を設けています。詳細はホームページをご覧ください。



【お問合せ】 出雲市商工振興課 Tel:0853-21-6541
Mail:shoukou@city.izumo.shimane.jp